

第 4 章 第 1 節 幼児期の学校教育・保育の見込量と確保策

1 見込量

(1) 幼稚園の見込量と実績

【3 歳から 5 歳】

計画		実績	
見込量	定員	入所者	定員
901 人	1,185 人	780 人	1,185 人

平成 30 年度に実施した事業

- ・公立幼稚園 4 園と私立幼稚園 4 園で受け入れを実施しました。
- ・公立保育所・幼稚園整備計画に基づき、平成 31 年 3 月末で中の島幼稚園を閉園しました。
- ・私立保育園の幼保連携型認定こども園への移行支援を行いました。
- ・北部認定こども園の運営事業者を決定しました。

令和元年度以降の取り組み

- ・北部認定こども園については、三者協議会を設置して、移管に向けた準備を進めていきます。
- ・南部認定こども園については、令和元年度中に運営事業者の募集及び決定を行う予定です。

(2) 保育園の見込量と実績

【3 歳から 5 歳】

計画		実績	
見込量	定員	入所者	定員
879 人	1,136 人	875 人	1,136 人

【0 歳から 2 歳】

計画		実績	
見込量	定員	入所者	定員
500 人	514 人	486 人	514 人

平成 30 年度に実施した事業

- ・公立保育所 9 か所、私立保育園 2 か所、私立幼稚園型認定こども園 1 園、小規模保育事業 1 か所で受け入れを実施しました。
- ・私立保育園の幼保連携型こども園への移行支援を行いました。
- ・県の補助事業を活用して民間保育士の処遇改善事業を実施しました。
- ・北部認定こども園の運営事業者を決定しました。

令和元年度以降の取り組み

- ・北部認定こども園については、三者協議会を設置して、移管に向けた準備を進めていきます。
- ・南部認定こども園については、令和元年度中に運営事業者の募集及び決定を行う予定です。
- ・待機児童の解消に向け保育士の確保や配置の見直しに努めます。

2 提供体制の確保の内容及びその実施時期

- ・平成 30 年 4 月時点では 17 人の待機児童が発生していましたが、年齢ごとの利用定員の見直しや保育士配置の見直しにより、平成 31 年 4 月時点の待機児童は 3 人に減少しました。

3 幼児期の学校教育・保育の一体提供及び当該学校教育・保育の推進に関する体制の確保

- ・平成 31 年 4 月に高師保育園が定員 329 人（幼稚園定員 15 人、保育定員 314 人）の幼保連携型認定こども園として開園しました。